

三井住友銀行大阪本店ビル

内部見学不可



威厳と親しみを併せ持つ大建築。旧住友本社と連系各社の本拠として、計画から最終的な完成まで約15年もの歳月をかけて完成した。当時正面を水辺に向けていたのは、多く見られた建ち方で、近い時期に建設されたダイビルやルポンドシエルビル、淀屋橋や大江橋といった橋梁群などと共に、堂々たる大阪の都市景観を構成している。兵庫県高砂産の黄竜山石を砕石、これにイタリア産大理石トラバーチンを砕いて混合し、鉄筋を入れて成形した擬石ブロックで覆われた外壁も、正面で印象深い一対の列柱も、遠目で見てこそ生き生きと表情を変える。(倉方俊輔)

旧 称：住友ビルディング
所在地：大阪市中央区北浜 4-6-5
建設年：【1期】1926年 【2期】1930年
構造・規模：RC造6階、地下1階
設 計：住友合資会社工作部